

FT1D

MAIN ファームウェア アップデートマニュアル (このファームウェアは FT1D 専用です)

注 意

書き込みする前に、お客様の無線機の機種（Model）および仕向地（Type）を必ずご確認ください。
誤って、異なる機種や仕向地のファームウェアを書き込んでしまうと、無線機が正常に動作しなくなるばかりでなく、故障の原因にもなりますので、ご注意ください。
FT1D と FT1XD のファームウェアには互換性がありません。FT1XD にこのファームウェアを書き込まないでください。

重要

- 本ソフトウェアは、FT1D の日本国内向け仕様のアップデートファームウェアです。
- 日本国内向け仕様の FT1D のみ使用できます。
- 海外仕様の FT1D シリーズには使用できません。
- 本ソフトウェアをダウンロードされる前に、「ご利用上の注意」を必ずお読みのうえ、内容をご確認いただいたうえで、ダウンロードを行ってください。
- 本ソフトウェアをダウンロードまたはインストールされた場合は、「ご利用上の注意」に同意いただいたものとみなします。

ご利用上の注意

- 本ソフトウェアの使用は、すべてお客様の責任において行ってください。本ソフトウェアを使用する事により、お客様に損害が生じたとしても、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属されているマニュアル等の著作権、その他のいかなる知的財産権も、すべて八重洲無線株式会社に帰属します。
- 本ソフトウェアの改修、変更、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル等の行為を禁止します。また、ダウンロードされたファイルの再配布、他メディアへの転載、販売等も禁止します。
- ダウンロードしたファイルは、個人的使用以外にはお使いになれません。
- お客様で自身でアップデート作業が出来ない場合は、販売店または、当社カスタマーサポート (0120-456-220) までご相談下さい。

バージョンアップ対象製品

バージョンアップの対象となる無線機は下記の通りです。

無線機：FT1D（無線機本体）

仕向地：日本向け（JPN）

注 意

書き込みする前に、お客様の無線機の機種（Model）および仕向地（Type）を必ずご確認ください。誤って、異なる機種や仕向地のファームウェアを書き込んでしまうと、無線機が正常に動作しなくなるばかりでなく、故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

CAUTION

Please be sure to confirm the model and the destination (Type) of your transceiver before writing firmware to it. Writing incorrect firmware to the transceiver may cause abnormal operation or failure.

商標

Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows[®] 8、Windows[®] 8.1、Windows[®] 10 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

システム要件（動作環境）

このプログラムを使用するためには、下記の環境を持つパソコンおよび接続ケーブルが必要です。

オペレーティングシステム（OS）

- Microsoft® Windows® 10（32 ビット /64 ビット）
- Microsoft® Windows® 8.1（32 ビット /64 ビット）
- Microsoft® Windows® 8（32 ビット /64 ビット）
- Microsoft® Windows® 7（32 ビット /64 ビット、Service Pack 1 以降）
- Microsoft® Windows Vista™（Service Pack 2 以降）

CPU

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす性能を持つ CPU

RAM（システムメモリ）

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす容量以上の RAM（システムメモリ）

HDD（Hard Disk）

オペレーティングシステム（OS）のシステム要件を満たす容量以上の HDD（ハードディスク）

なお、OS が動作する為に必要な空き容量とは別に、プログラムを実行する為に、約 50MByte 以上の空き容量が必要です。

ポート

RS-232C インターフェース（COM port）または USB インターフェース（USB ポート）

ケーブルその他

- PC 接続ケーブル CT-169 または CT-169 と USB シリアル変換ケーブル SCU-16
- バッテリーチャージャー PA-48

USB ドライバー

SCU-16 を使ってパソコンの USB ポートに接続する場合には、あらかじめ使用するパソコンに USB ドライバーをインストールしてください。

詳しくは、当社ウェブページの「USB シリアル変換ケーブル SCU-16 ドライバーダウンロード」掲載ページを参照してください。

注 意

SCU-16 用ドライバーのインストールが完了するまでは、SCU-16 をパソコンに接続しないで下さい。インストールを行わないで SCU-16 をパソコンに接続した場合、誤ったドライバーがインストールされて正しく動作しなくなる恐れがあります。

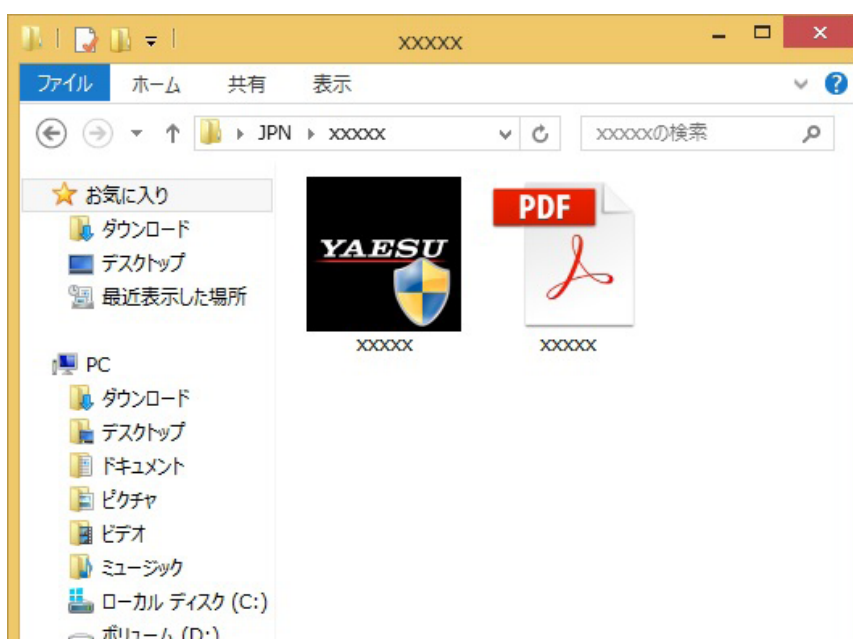
ファームウェアのアップデート

注 意

アップデート終了後に、FT1D をオールリセットする必要があります。オールリセットを行うと、メモリー内容や設定内容が全て工場出荷時の状態に戻りますので、アップデートを行う前に、これらのデータは必ず紙などに記録するか、microSD メモリカードにバックアップしてください。microSD メモリカードへのバックアップについては、『FT1D 取扱説明書』を参照してください。

FT1D のファームウェアのアップデートを実行します。

1. ダウンロードした zip ファイルを解凍します。
展開先のフォルダが自動的に開きますので、任意のフォルダにコピーしてください。
2. 「FT1D_MAIN_verXXX(JPN).exe」(YAESU アイコン) をダブルクリックします。
※「XXX」はバージョン番号です。



- ※ 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、[インストール] ボタンをクリックしてください。
「YAESU Firmware Update Program」が起動します。

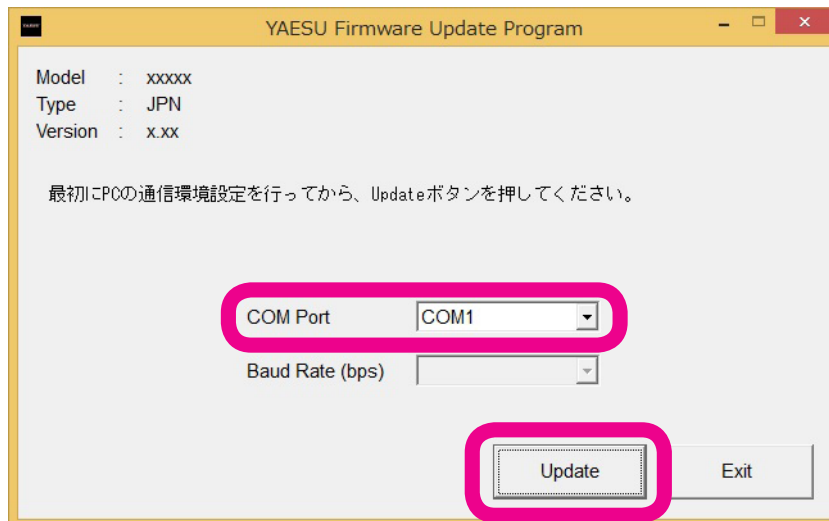
3. COM ポートを設定します。

FT1D とパソコンを接続する際に使う、COM ポートのポート番号を設定します。

ポート番号は、パソコンのデバイスマネージャ内のポート欄で確認できます。

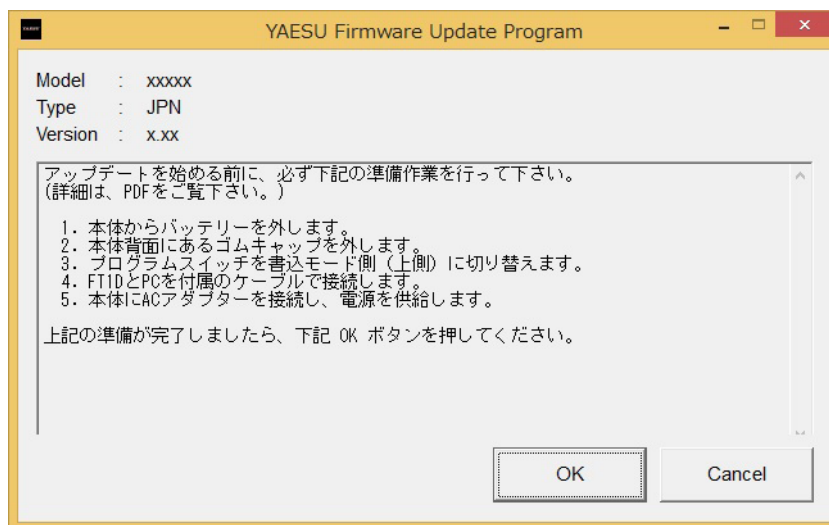
SCU-16 を使用する場合は必ず SCU-16 をパソコンの USB 端子に接続した状態で、ポート欄の Prolific USB-to-Serial Comm port の後ろに記載されているポート番号を確認します。

[Update] ボタンをクリックします。



通信速度 (Baud Rate) は自動的に設定されます。

4. 下記、準備作業の画面が表示されます。FT1D 本体の準備をします。



5. FT1D の電源が入っている場合は、[電源] スイッチを 1 秒以上押して電源を切ります。

6. 本体からバッテリーと AC アダプターを外します。



7. 本体背面のゴムキャップを外し、プログラムスイッチを“上”側（プログラム書き込みモード）に切り替えます。



8. CT-169 または CT-169 と SCU-16 を FT1D の DATA 端子に接続します。
ケーブルの反対側のコネクタをパソコンの COM 端子または USB 端子に接続します。



接続例 (CT-169)



接続例 (CT-169+SCU-16)

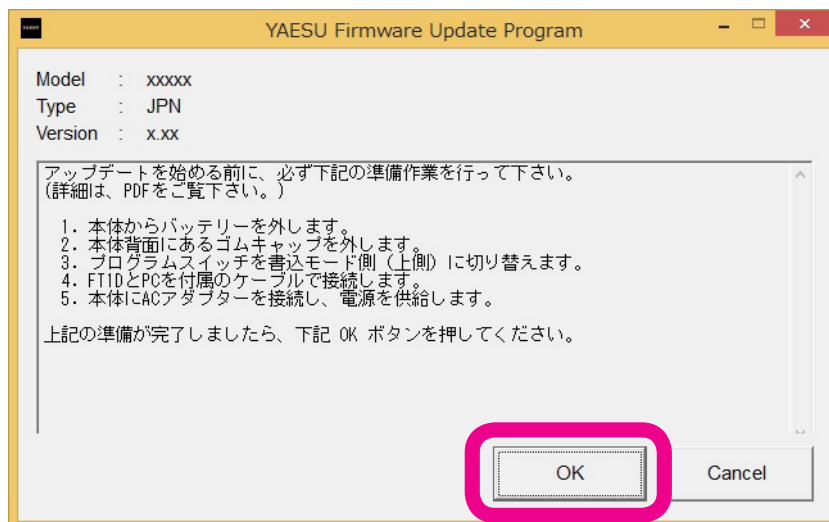
9. AC アダプターをコンセントに接続し、コネクターを FT1D の EXT DC IN 端子に接続します。



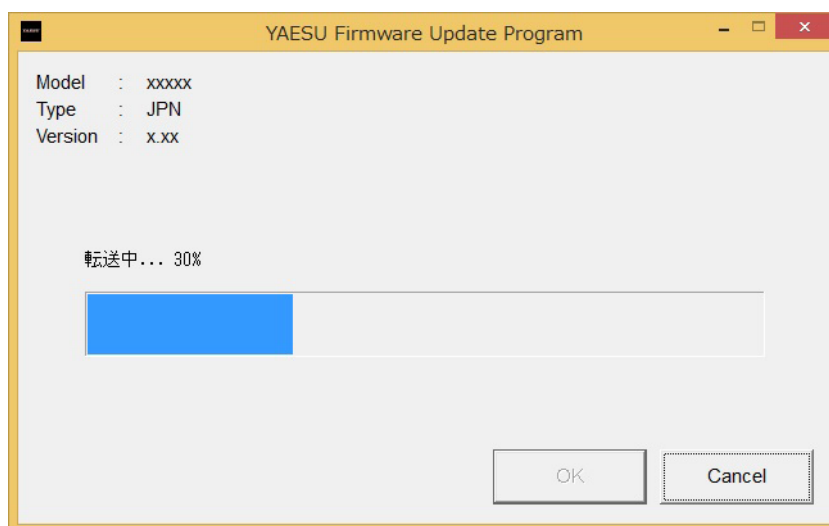
注 意

アップデート作業中は、パソコンの電源を切ったり、FT1D の電源ケーブルを外したりしないでください。作業中に電源が切れると FT1D が正常に動作しなくなる恐れがあります。

10. YAESU Firmware Update Program 画面の [OK] ボタンをクリックします。

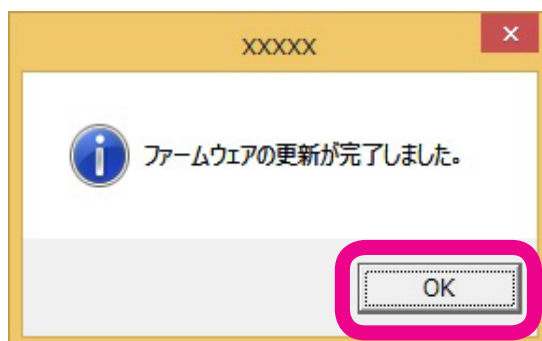


11. ファームウェアの転送が開始されます。

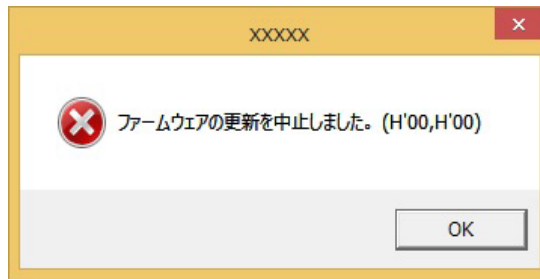


ファームウェアの更新が完了すると、次のメッセージが表示されます。
ファームウェアの転送は約 4 分で終了します。

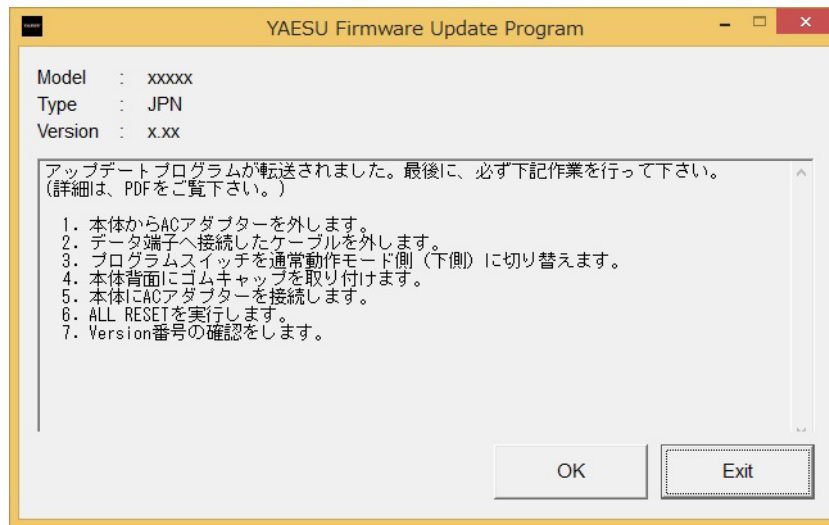
12. [OK] ボタンをクリックします。



アップデート作業をキャンセルしたり、何らかの理由によりアップデート作業ができなかった場合には下記の画面が表示されます。この画面が表示された場合には手順の最初からやり直してください。



13. ファームウェアの更新が完了後、[OK] ボタンをクリックすると下記の画面が表示されます。



14. 本体から AC アダプターを取り外します。



15. DATA 端子から PC 接続ケーブルを取り外します。



16. プログラムスイッチを“下”側（通常モード）に切り替えます。



17. ゴムキャップを元通りに取り付けます。

注 意

ゴムキャップは元通りにしっかりと取り付けてください。しっかりと取り付けられていない場合、防水性能（IPX5 防噴流形）が維持できません。



18. オールリセットをするため、AC アダプターのコネクタを FT1D の EXT DC IN 端子に接続します。

注 意

オールリセットすると、メモリーに登録した内容はすべて消去されます。メモリーに登録した内容は、必ず紙などに記録するか、microSD メモリカードにバックアップしてください。microSD メモリカードへのバックアップについては、『FT1D 取扱説明書』を参照してください。

19. FT1D の電源が入っている場合は、[電源] スイッチを 1 秒以上押して電源を切ります。

[Dx] と [GM] と [ENT] キーを押しながら、[電源] スイッチを 1 秒以上押して電源を入れます。

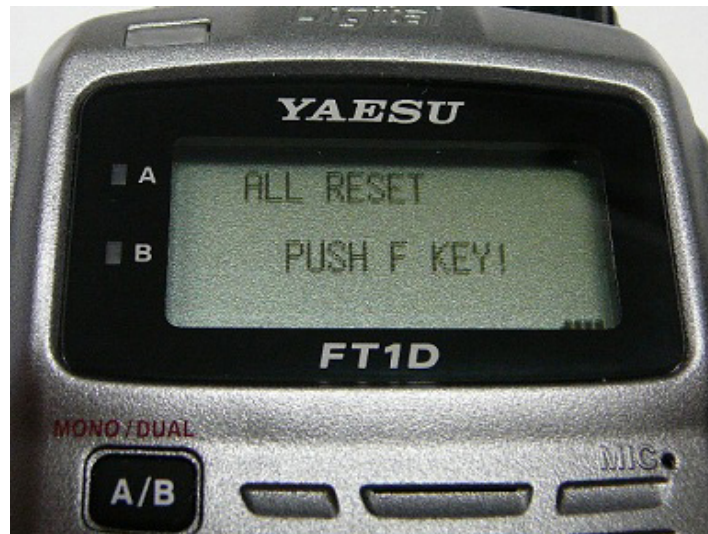


電源が入り、「ピッポッパッ」とビープ音が鳴ります。

ビープ音が聞こえたら、キーを放します。

20. [F] キーを押してオールリセットを行います。

「ピッポッパッ」とビープ音が鳴り、コールサイン入力ガイダンス画面が表示されます。



21. テンキーまたはダイヤルでコールサインを入力して、[PTT] スイッチを押すと周波数画面が表示されます。

22. 続けてファームウェアのバージョンを確認します。[電源] スイッチを 1 秒以上押して電源を切ります。

23. [BAND] キーを押しながら [電源] スイッチを 1 秒以上押して電源を入れます。



24. 液晶が全点灯したら、もう一度 [BAND] キーを押してください。

注 意

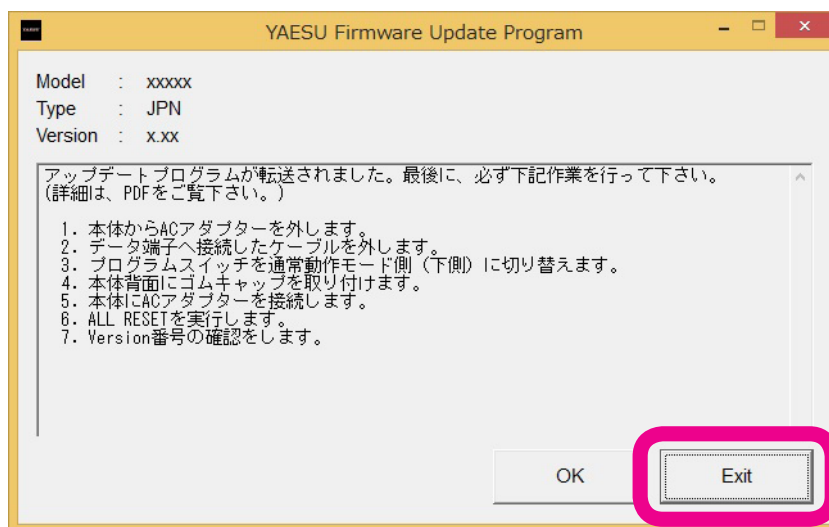
ファームウェアのバージョン確認画面では、内蔵のバイブレータが振動しますが異常ではありません。

26. バージョン番号が表示されます。



バージョン番号が更新されていれば、正しくアップデート作業が行われています。

27. ファームウェアのバージョンを確認後、「YAESU Firmware Update Program」画面の [EXIT] ボタンをクリックします。



YAESU Firmware Update Program が終了します。

YAESU Firmware Update Program のアンインストール

アップデートプログラムが展開されたフォルダを削除してください。

※ レジストリやシステムフォルダへの書き込みは行っていないため、展開されたフォルダを削除するだけでアンインストールは完了です。



八重洲無線株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8 天王洲パークサイドビル

1604-A0